

令和4年9月

一般財団法人熊本さわやか長寿財団の  
経営状況を説明する書類

熊 本 県

# 目 次

令和3年度事業報告書 ..... 1

令和3年度決算書類 ..... 7

令和4年度事業計画書 ..... 19

令和4年度収支予算書 ..... 23

# 令和3年度事業報告書

熊本県は、高齢化率が31.6%(熊本県推計人口調査「人口推計(令和2年10月1日現在)」)と全国より早く高齢化が進行している。このような中、県では、平成28年4月に発生した熊本地震を受けて同年12月に「熊本復旧・復興4カ年戦略」を策定し、「災害に強く誇れる<sup>たから</sup>資産を次代につなぎ夢にあふれる新たな熊本の創造」の実現に向け、積極的に施策を展開してきた。そして令和3年3月、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大という新たな危機に直面し、感染症による危機を乗り越えるとともに、平成28年熊本地震と令和2年7月豪雨という2つの災害からの創造的復興を熊本の発展につなげ、地方創生を実現するための「新しいくまもと創造に向けた基本方針」を策定した。

基本方針の中では、高齢者に係る取組みとして、安全安心な社会の実現に向け、子供や高齢者、障がい者等が自分らしく安心して住み慣れた地域で暮らせる社会の実現を目指し、健康寿命の延伸に向けた取組みや医療提供体制の確保、就労支援を行うとともに、地域での見守りや交通事故の抑止、地域の交通手段の確保等に取り組み、安全・安心な地域づくりを推進するとされている。

また、令和3年3月に策定された第8期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画(長寿・安心・くまもとプラン)においても、「高齢者が健やかに暮らし、いきいきと活躍できる“長寿で輝く”くまもと」づくりを目指し、すべての高齢者が、暮らしたいと思う地域・場所で、快適かつ安心・安全に、生きがいと社会参加の機会を持ちながら、自立して長寿を全うすることのできる熊本を目指すこととされている。

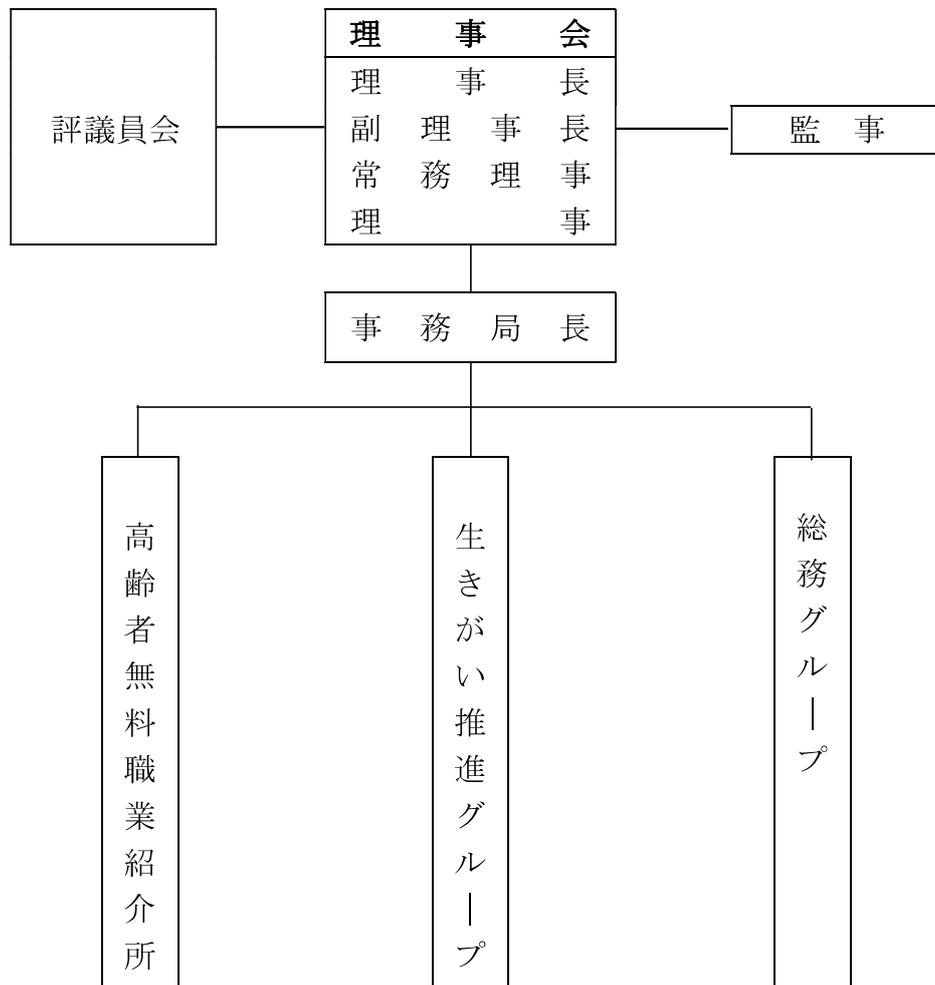
当財団に対しては、こうした状況を踏まえ、「“長寿で輝く”くまもと」を目指し、「活力ある長寿社会づくり」の一翼を担うことが期待されており、国や県と協調した施策展開、市町村、社会福祉協議会、老人クラブ、各種団体等と連携した事業等の実施に努めるとともに、簡素で効率的な運営に留意しながら、引き続き下記事業に取り組んだ。

しかし、新型コロナウイルスの全国的な感染拡大により、シルバースポーツ交流大会をはじめ多くの事業が中止を余儀なくされるに至った。

## 1 高齢者の積極的な社会参加を支援するための生きがい・健康づくり事業

## 2 高齢者への就労支援事業

## 組 織 図 (令和3年度)



# 事業実施状況

## 1 高齢者の積極的な社会参加を支援するための生きがい・健康づくり事業

### (1) 広報事業

高齢者の生きがいと健康づくりに関する様々な情報を提供した。

#### ① 情報誌「さわやか」の発行（年2回）

生きがいと健康づくり、保健・福祉等に関する情報誌を発行し、市町村、市町村社協、老人クラブ、企業、病院、公民館等に10,500部配布した。

なお、令和3年度夏号から、見やすく読み応えのある誌面に刷新した。

- ・第94号(夏号)            特集：輝いて生きる
- ・第95号(春号)           特集：輝いて生きる

#### ② 財団事業紹介等のホームページの運営

高齢者への生きがいと健康づくりに関する情報の提供や、高齢者からの財団事業への申込や意見、相談等、双方向での情報発信が行えるように、高齢者がアクセスしやすいホームページを運営した。

なお、令和3年度は、内容を一新し、より見やすい構成に変更するとともに、SNSに対応できるようにした。

#### ③ さわやかパートナーシップ講演会の開催

さわやか大学校卒業生等を対象として、さわやか大学校各校卒業生会とのパートナーシップのもと、生きがいや健康づくりのための講演会の開催を計画していたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、中止した。

### (2) 人材育成事業

高齢者が地域の活力維持、担い手として、その役割を果たせるよう、学習、活動の機会の提供を図るとともに、高齢者の持つ豊かな知識と社会経験を活用し、その活動の支援を図った。

#### ① 学習機会の提供

##### ア 熊本さわやか大学校の開校

教養講座や体験講座等、高齢者の「生きがい再発見」、「仲間づくり」、「社会参加」を図るとともに、高齢社会のリーダーを育成するため熊本さわやか大学校を開校した。

なお、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、開講時期を8月へ延期するとともに、感染防止のため講座回数及び受講定員を減らし、感染防止対策を講じて実施した。

	定員	入学者	修了者
熊本校 (29 期)	60 名	44 名	40 名
八代校 (21 期)	40 名	18 名	14 名
計	100 名	62 名	54 名

年間 30 講座

- ・健康、生きがいつくり
- ・社会参加
- ・日常の暮らし
- ・福祉
- ・趣味教養
- ・判別自主研究活動 等

## イ 出前講座の開催

遠隔地の高齢者を対象に、熊本さわやか大学校の講師を派遣し、開催した。  
 なお、天草地域は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止した。

- ・人吉・球磨地域 令和4年3月21日(月) 参加者42名

## ② 高齢者の人材活用、活動支援

高齢者が長年にわたって培ってきた知識や経験を活用するとともに、その活動を支援した。

### ア 「熊本さわやか知恵袋」登録者の活用

長年にわたって培ってきた知識や技能を有する高齢者を「熊本さわやか知恵袋」として登録し、地域や団体からの依頼に基づき、登録者を派遣し、高齢者の生きがいつくりと世代間の交流を図った。

#### ○ 人材の発掘及び登録

情報誌「さわやか」や当財団ホームページで登録者を募集し、さわやか知恵袋登録者名簿に登録した。

- ・知恵袋登録者・・・スポーツやアトラクションなど5分野

個人：57名、団体：10グループ (令和4年3月31日現在)

(参考)

知恵袋登録者の活動状況 (令和2年4月～令和3年3月)

- ・活動回数：個人 延べ1,439回、団体 延べ49回

### イ さわやかボランティアーズ活動の支援

さわやか大学校の卒業生が地域毎に仲間づくりを図りながら、ボランティア活動を実践していこうという趣旨で結成された「さわやかボランティアーズ」の主体的な活動を支援した。

なお、令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、活動を一部自粛した。

(令和3年度の主な活動)

- ・環境美化活動 (10月、熊本城行幸坂集権及び坪井川)
- ・シルバー作品展、シルバー囲碁・将棋交流大会等財団主催事業の運営補助

## ウ さわやかシニアくらぶ活動の支援

サラリーマン退職者等で組織する運営委員会「さわやかシニアくらぶ」が企画、実施する、サラリーマン退職者を主なターゲットとした手作りの旅行イベントの取組を支援することとしていたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、イベントがすべて中止になった。

### (3) スポーツ・文化振興事業

高齢者の健康増進と相互親睦を深め、生きがいつくりの促進を図るため、スポーツ大会等を計画していたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、多くの事業を中止した。

#### ① シルバースポーツ交流大会の開催

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、全種目について中止した。

#### ② シルバー囲碁・将棋大会の開催

例年6月に全国健康福祉祭の選考会を兼ねて開催しているシルバー囲碁・将棋大会については、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、中止した。

代わりに、囲碁大会と将棋大会の開催日を2日間に分けて、新型コロナウイルス感染症対策を施したうえで交流大会として開催した。

	開催日	参加人数
将棋交流大会	令和3年11月22日(月)	34名
囲碁交流大会	令和3年11月23日(火・祝)	85名

#### ③ シルバー作品展の開催

高齢者の文化活動を促進し、生きがいつくりの推進を図るため、シルバー作品展を開催した。

- ・期間 令和3年8月24日(火)～8月29日(日)
- ・会場 熊本県立美術館分館
- ・出展作品 235点 \*6部門(日本画、洋画、写真、書、彫刻、工芸)

#### ④ 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック岐阜2021)への選手派遣及び作品の出品

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、全国健康福祉祭ぎふ大会が中止となったことから、選手団派遣及び作品の出品を中止した。

#### ⑤ 助成金事業

高齢者が健康長寿・生涯現役で暮らせる社会づくりを促進するために行う団体活動に対して助成を行っているが、令和3年度は申請がなかった。

## 2 高齢者への就労支援事業

### (1) 熊本高齢者無料職業紹介所の運営

高齢者の就労希望者に対してハローワーク及び熊本県生涯現役促進地域連携協議会と連携しながら、その能力に応じた職業紹介を行うとともに、事業主に高齢者雇用(求人開拓等)を働きかけた。

- ・ 紹介責任者(熊本相談所) 1名
- 能力活用推進員(各県地域振興局) 10名

#### ① 求人・求職・就職状況

・ 求人数	1,690名
・ 求職数	916名
・ 紹介数	552名
・ 就職数	281名

#### ② 職種別就職状況

・ 雑役・炊事	189名
・ 事務	10名
・ 外務	0名
・ 家事手伝い	3名
・ 店員・倉庫係	4名
・ 技術・技能職	54名
・ 宿直・守衛	21名

### (2) 熊本県生涯現役促進地域連携協議会事務局の運営

令和3年度から令和5年度までの3年度間、厚生労働省委託事業である生涯現役促進地域連携事業(地域協働コース)を受託した熊本県生涯現役促進地域連携協議会の事務局を当財団に置き、熊本高齢者無料職業紹介所と連携しながら高齢者への多様な就労支援に取り組んだ。

## 貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	10,906,946	11,276,801	△ 369,855
未収収益	406,000	902,000	△ 496,000
貯蔵品	199,076	67,304	131,772
立替金	1,335,601	0	1,335,601
流動資産合計	12,847,623	12,246,105	601,518
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	100,768,334	50,778,436	49,989,898
肥後銀行	42,654,292	42,488,436	165,856
熊本銀行	58,114,042	8,290,000	49,824,042
投資有価証券	420,777,014	470,766,912	△ 49,989,898
基本財産合計	521,545,348	521,545,348	0
(2) 特定資産			
ねんりんピック基金	26,033,000	31,346,000	△ 5,313,000
肥後/普通	26,033,000	31,346,000	△ 5,313,000
特定資産合計	26,033,000	31,346,000	△ 5,313,000
(3) その他固定資産			
保証金	24,000	24,000	0
その他固定資産合計	24,000	24,000	0
固定資産合計	547,602,348	552,915,348	△ 5,313,000
資産合計	560,449,971	565,161,453	△ 4,711,482
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	2,455,670	1,980,515	475,155
預り金	172,475	168,761	3,714
所得税	△ 9,156	△ 24,861	15,705
社会保険料	94,132	98,767	△ 4,635
雇用保険料	71,799	57,855	13,944
市・県民税	15,700	32,500	△ 16,800
プリンター利用者負担分	0	4,500	△ 4,500
賞与引当金	684,020	480,260	203,760
流動負債合計	3,312,165	2,629,536	682,629
負債合計	3,312,165	2,629,536	682,629
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	26,033,000	31,346,000	△ 5,313,000
(うち特定資産への充当額)	26,033,000	31,346,000	△ 5,313,000
2. 一般正味財産	531,104,806	531,185,917	△ 81,111
(うち基本財産への充当額)	521,545,348	521,545,348	0
正味財産合計	557,137,806	562,531,917	△ 5,394,111
負債及び正味財産合計	560,449,971	565,161,453	△ 4,711,482

### 正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,574,157	2,058,681	△ 484,524
基本財産利息収入	1,574,157	2,058,681	△ 484,524
特定資産運用益	155	1,594	△ 1,439
特定資産受取利息	155	1,594	△ 1,439
広告収入	350,000	125,000	225,000
広告収入	350,000	125,000	225,000
受取補助金等	38,974,000	38,974,000	0
明るい長寿社会づくり推進事業補助金	24,570,000	24,570,000	0
高齢者能力活用推進事業補助金	14,404,000	14,404,000	0
受取負担金	1,361,000	342,000	1,019,000
受取負担金	1,361,000	342,000	1,019,000
受取寄付金振替	5,313,000	5,458,000	△ 145,000
ねんりんピック基金からの振替	5,313,000	5,458,000	△ 145,000
雑収益	167,832	1,202	166,630
受取利息	372	242	130
雑収益	167,460	960	166,500
経常収益計	47,740,144	46,960,477	779,667
(2) 経常費用			
事業費	38,649,221	34,520,578	4,128,643
給料手当	24,365,712	25,430,815	△ 1,065,103
法定福利費	2,454,752	2,547,241	△ 92,489
会議費	129,866	64,172	65,694
旅費交通費	738,352	600,164	138,188
通信運搬費	2,348,343	1,966,897	381,446
消耗品費	2,018,351	834,222	1,184,129
印刷製本費	947,560	650,790	296,770
賃借料	1,239,244	527,850	711,394
保険料	11,172	4,340	6,832
諸謝金	1,127,000	499,000	628,000
支払助成金	219,744	65,000	154,744
租税公課	600	600	0
委託費	2,975,049	1,294,327	1,680,722
雑費	73,476	35,160	38,316
管理費	9,172,034	9,546,033	△ 373,999
役員報酬	73,500	189,000	△ 115,500
給料手当	4,205,628	4,333,583	△ 127,955
法定福利費	843,570	797,223	46,347
会議費	2,760	8,280	△ 5,520
旅費交通費	11,764	17,238	△ 5,474
通信運搬費	164,124	80,941	83,183
消耗品費	500,721	259,118	241,603
修繕費	12,281	0	12,281
印刷製本費	273,955	212,135	61,820
賃借料	1,836,942	2,061,328	△ 224,386
租税公課	423,089	894,212	△ 471,123
委託費	396,000	396,000	0
支払負担金	183,000	234,000	△ 51,000
雑費	244,700	62,975	181,725
経常費用計	47,821,255	44,066,611	3,754,644
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 81,111	2,893,866	△ 2,974,977
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 81,111	2,893,866	△ 2,974,977
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 81,111	2,893,866	△ 2,974,977
一般正味財産期首残高	531,185,917	528,292,051	2,893,866
一般正味財産期末残高	531,104,806	531,185,917	△ 81,111
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 5,313,000	△ 5,458,000	145,000
一般正味財産への振替額	△ 5,313,000	△ 5,458,000	145,000
当期指定正味財産増減額	△ 5,313,000	△ 5,458,000	145,000
指定正味財産期首残高	31,346,000	36,804,000	△ 5,458,000
指定正味財産期末残高	26,033,000	31,346,000	△ 5,313,000
III 正味財産期末残高	557,137,806	562,531,917	△ 5,394,111

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

一般財団法人 熊本さわやか長寿財団

(単位: 円)

科 目	実施事業会計					法人会計	合計
	広報事業	人材育成事業	ｽｰｯ文化振興	熊本県高齢者無料職業紹介所運営	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	0	1,574,157	1,574,157
基本財産利息収入	0	0	0	0	0	1,574,157	1,574,157
特定資産運用益	0	0	0	0	0	155	155
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	155	155
広告収入	350,000	0	0	0	350,000	0	350,000
広告収入	350,000	0	0	0	350,000	0	350,000
受取補助金等	1,709,000	3,432,000	13,743,000	14,404,000	33,288,000	5,686,000	38,974,000
明るい長寿社会づくり推進事業補助金	1,709,000	3,432,000	13,743,000	0	18,884,000	5,686,000	24,570,000
高齢者能力活用推進事業補助金	0	0	0	14,404,000	14,404,000	0	14,404,000
受取負担金	0	1,017,000	344,000	0	1,361,000	0	1,361,000
受取負担金	0	1,017,000	344,000	0	1,361,000	0	1,361,000
受取寄付金振替	936,000	2,496,000	0	411,000	3,843,000	1,470,000	5,313,000
ねりんピック基金からの振替	936,000	2,496,000	0	411,000	3,843,000	1,470,000	5,313,000
雑収益	0	0	150,000	0	150,000	17,832	167,832
受取利息	0	0	0	0	0	372	372
雑収益	0	0	150,000	0	150,000	17,460	167,460
経常収益計	2,995,000	6,945,000	14,237,000	14,815,000	38,992,000	8,748,144	47,740,144
(2) 経常費用							0
事業費	2,990,621	7,500,421	13,355,456	14,802,723	38,649,221	0	38,649,221
給料手当	1,280,231	3,851,529	6,945,759	12,288,193	24,365,712	0	24,365,712
法定福利費	213,385	627,758	1,137,470	476,139	2,454,752	0	2,454,752
会議費	0	7,040	73,326	49,500	129,866	0	129,866
旅費交通費	1,993	230,677	29,025	476,657	738,352	0	738,352
通信運搬費	183,368	463,070	930,374	771,531	2,348,343	0	2,348,343
消耗品費	24,860	601,444	904,329	487,718	2,018,351	0	2,018,351
印刷製本費	0	293,620	432,840	221,100	947,560	0	947,560
賃借料	2,640	594,146	630,958	11,500	1,239,244	0	1,239,244
保険料	0	2,772	8,400	0	11,172	0	11,172
諸謝金	15,000	821,000	291,000	0	1,127,000	0	1,127,000
支払助成金	0	0	219,744	0	219,744	0	219,744
租税公課	200	0	200	200	600	0	600
委託費	1,263,939	0	1,711,110	0	2,975,049	0	2,975,049
雑費	5,005	7,365	40,921	20,185	73,476	0	73,476
管理費	0	0	0	0	0	9,172,034	9,172,034
役員報酬	0	0	0	0	0	73,500	73,500
給料手当	0	0	0	0	0	4,205,628	4,205,628
法定福利費	0	0	0	0	0	843,570	843,570
会議費	0	0	0	0	0	2,760	2,760
旅費交通費	0	0	0	0	0	11,764	11,764
通信運搬費	0	0	0	0	0	164,124	164,124
消耗品費	0	0	0	0	0	500,721	500,721
修繕費	0	0	0	0	0	12,281	12,281
印刷製本費	0	0	0	0	0	273,955	273,955
賃借料	0	0	0	0	0	1,836,942	1,836,942
租税公課	0	0	0	0	0	423,089	423,089
委託費	0	0	0	0	0	396,000	396,000
支払負担金	0	0	0	0	0	183,000	183,000
雑費	0	0	0	0	0	244,700	244,700
経常費用計	2,990,621	7,500,421	13,355,456	14,802,723	38,649,221	9,172,034	47,821,255
評価損益等調整前当期経常増減額	4,379	△ 555,421	881,544	12,277	342,779	△ 423,890	△ 81,111
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	4,379	△ 555,421	881,544	12,277	342,779	△ 423,890	△ 81,111
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	4,379	△ 555,421	881,544	12,277	342,779	△ 423,890	△ 81,111
当期一般正味財産増減額	4,379	△ 555,421	881,544	12,277	342,779	△ 423,890	△ 81,111
一般正味財産期首残高	231,260	△ 178,987	2,843,810	287,996	3,184,079	528,001,838	531,185,917
一般正味財産期末残高	235,639	△ 734,408	3,725,354	300,273	3,526,858	527,577,948	531,104,806
II 指定正味財産増減の部							0
一般正味財産への振替額	△ 936,000	△ 2,496,000	0	△ 411,000	△ 3,843,000	△ 1,470,000	△ 5,313,000
一般正味財産への振替額	△ 936,000	△ 2,496,000	0	△ 411,000	△ 3,843,000	△ 1,470,000	△ 5,313,000
当期指定正味財産増減額	△ 936,000	△ 2,496,000	0	△ 411,000	△ 3,843,000	△ 1,470,000	△ 5,313,000
指定正味財産期首残高	△ 2,953,000	△ 3,011,000	△ 20,267,000	△ 1,133,000	△ 27,364,000	58,710,000	31,346,000
指定正味財産期末残高	△ 3,889,000	△ 5,507,000	△ 20,267,000	△ 1,544,000	△ 31,207,000	57,240,000	26,033,000
III 正味財産期末残高	△ 3,653,361	△ 6,241,408	△ 16,541,646	△ 1,243,727	△ 27,680,142	584,817,948	557,137,806

## 財産目録

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	59,015
預金	普通預金 肥後銀行水道町支店 熊本銀行本店		10,847,931 7,649,727 3,198,204
未収収益		国債運用利息収入 (R3.12~R4.3分)	406,000
貯蔵品		未使用切手、バスカード他	199,076
立替金		生涯現役促進地域連携協議会	1,335,601
流動資産合計			12,847,623
(固定資産)			
基本財産			
定期預金			100,768,334
肥後銀行	肥後銀行水道町支店		42,654,292
熊本銀行	熊本銀行本店		58,114,042
投資有価証券	肥後銀行、熊本銀行、 FFG証券		420,777,014
特定資産			
ねんりんピック基金			26,033,000
肥後/普通	肥後銀行水道町支店		26,033,000
その他固定資産			
保証金	タイムズ駐車場	ビジネスカード	24,000
固定資産合計			547,602,348
資産合計			560,449,971
(流動負債)			
未払金			2,455,670
給与			1,661,877
社会保険料			213,957
旅費			370
会計顧問料			33,000
PC廃棄料			25,300
立替金(生涯現役協議会)			521,166
預り金			172,475
所得税			△ 9,156
社会保険料			94,132
雇用保険料			71,799
市・県民税			15,700
賞与引当金			684,020
流動負債合計			3,312,165
負債合計			3,312,165
正味財産			557,137,806

附属明細書

基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	熊本県公債 平成23年度第2回	99,996,500	3,500	100,000,000	0
	利付国債(10年) 第339回	50,074,766	0	17,592	50,057,174
	利付国債(10年) 第339回	49,973,684	6,192	0	49,979,876
	利付国債(10年) 第341回	200,655,500	0	138,000	200,517,500
	利付国債(10年) 第341回	70,066,462	0	13,992	70,052,470
	利付国債(10年) 第364回	0	50,175,958	5,964	50,169,994
	定期預金 (肥後銀行)	42,488,436	165,856	0	42,654,292
	定期預金 (熊本銀行)	8,290,000	49,824,042	0	58,114,042
	基本財産計	521,545,348	100,175,548	100,175,548	521,545,348
特定資産	ねんりんピック基金 普通預金	31,346,000	0	5,313,000	26,033,000
	ねんりんピック基金 定期預金	0	0	0	0
	特定資産計	31,346,000	0	5,313,000	26,033,000

※ 特定資産の当期減少額5,313,000円は、一般正味財産への振替額である。



## 財務諸表に対する注記

### 1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

### 2 重要な会計方針

平成25年度から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)を採用しています。

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法(定額法)を採用しています。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっています。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっています。

建物、建物附属設備及び什器備品 … 該当なし

リース資産…該当なし

#### (4) 引当金の計上基準

賞与引当金 … 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上しています。

退職給付引当金 … 該当なし

役員退職慰労引当金 … 該当なし

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 3 会計方針の変更

該当なし。

4 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基 本 財 産	投資有価証券 熊本県公債 平成23年度第2回	99,996,500	3,500	100,000,000	0
	利付国債(10年) 第339回	50,074,766	0	17,592	50,057,174
	利付国債(10年) 第339回	49,973,684	6,192	0	49,979,876
	利付国債(10年) 第341回	200,655,500	0	138,000	200,517,500
	利付国債(10年) 第341回	70,066,462	0	13,992	70,052,470
	利付国債(10年) 第364回	0	50,175,958	5,964	50,169,994
	定期預金 (肥後銀行)	42,488,436	165,856	0	42,654,292
	定期預金 (熊本銀行)	8,290,000	49,824,042	0	58,114,042
	基本財産計	521,545,348	100,175,548	100,175,548	521,545,348
	特 定 資 産	ねんりんピック基金 普通預金	31,346,000	0	5,313,000
ねんりんピック基金 定期預金		0	0	0	0
特定資産計		31,346,000	0	5,313,000	26,033,000

※ 特定資産の当期減少額5,313,000円は、一般正味財産への振替額である。

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

区 分	資産の種類	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 充当する 額)
基 本 財 産	利付国債(10年) 第339回	50,057,174		(50,057,174)	0
	利付国債(10年) 第339回	49,979,876		(49,979,876)	0
	利付国債(10年) 第341回	200,517,500		(200,517,500)	0
	利付国債(10年) 第341回	70,052,470		(70,052,470)	0
	利付国債(10年) 第364回	50,169,994		(50,169,994)	0
	定期預金 (肥後銀行)	42,654,292		(42,654,292)	0
	定期預金 (熊本銀行)	58,114,042		(58,114,042)	0
	基本財産計	521,545,348		(521,545,348)	0
特 定 資 産	ねんりんピック基金 普通預金	26,033,000	(26,033,000)		0
	ねんりんピック基金 定期預金	0	0		0
	特定資産計	26,033,000	(26,033,000)		0

6 担保に供している資産

該当なし

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9 証債務等の偶発債務

該当なし

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである

区 分	資産の種類	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産	利付国債(10年)第339回	50,057,174	50,690,000	632,826
	利付国債(10年)第339回	49,979,876	50,690,000	710,124
	利付国債(10年)第341回	200,517,500	202,340,000	1,822,500
	利付国債(10年)第341回	70,052,470	70,819,000	766,530
	利付国債(10年)第364回	50,169,994	49,510,000	△ 659,994
合 計		420,777,014	424,049,000	3,271,986

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

助成金の名称	交付者	前期末残高	当期増加高	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
明るい長寿社づくり推進事業	熊本県	0	24,570,000	24,570,000	0	—
高齢者能力活用推進事業	熊本県	0	14,404,000	14,404,000	0	—
合 計		0	38,974,000	38,974,000	0	

12 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりです。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
ねんりんピック基金	31,346,000	0	5,313,000	26,033,000
合 計	31,346,000	0	5,313,000	26,033,000

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

内容	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金等振替額	5,313,000
合 計	5,313,000

14 関連当事者との取引の内容

該当なし

15 キャッシュフロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引

キャッシュフロー計算書の作成なし

16 重要な後発事象

該当なし

17 その他

(1) 実施事業資産は、下記のとおりである。

該当なし

(2) リース取引関係

リース会計基準適用初年度開始前のファイナンス・リース取引 … 該当なし

1) リース資産の内容…本部及び支部におけるコンピュータ … 該当なし

2) 未経過リース料期末残高相当額 … 該当なし



# 令和4年度事業計画について

## 事業運営方針

熊本県は、人口が1,727,902人、高齢化率が31.9%（いずれも熊本県推計人口調査（令和3年10月1日現在））で、全国より早く人口減少、高齢化が進行している。このような中、県では、「熊本復旧・復興4カ年戦略」（平成28年～平成31年）に続いて、令和3年3月に「新しいくまもと創造に向けた基本方針」（令和3年度～5年度）を策定し、熊本地震、新型コロナウイルス感染症、令和2年豪雨災害といった喫緊の課題に立ち向かうとともに、SDGsなどの新しい時代の流れを取り入れ、「豊かで活力に満ちた熊本」の実現に向けて取り組んでいる。

基本方針の中では、高齢者に係る取組みとして、安全安心な社会の実現に向け、子供や高齢者、障がい者等が自分らしく安心して住み慣れた地域で暮らせる社会の実現を目指し、健康寿命の延伸に向けた取組みや医療提供体制の確保、就労支援を行うとともに、地域での見守りや交通事故の抑止、地域の公共交通手段の確保等に取り組む、安全・安心な地域づくりを推進するとされている。

また、令和3年3月に策定された第8期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画（長寿・安心・くまもとプラン）においても、「高齢者が健やかに暮らし、いきいきと活躍できる“長寿で輝く”くまもと」づくりを目指し、すべての高齢者が、暮らしたいと思う地域・場所で、快適かつ安心・安全に、生きがいと社会参加の機会を持ちながら、自立して長寿を全うすることのできる熊本を目指すこととされている。

当財団には、こうした状況を踏まえ、「“長寿で輝く”くまもと」を目指し、活力ある長寿社会づくりの一翼を担うことが期待されており、国や県と協調した施策展開、市町村、社会福祉協議会、老人クラブ、各種団体等と連携した事業等の実施に努めるとともに、簡素で効率的な運営に留意しながら、引き続き次の事業に取り組むものとする。

なお、各事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を十分行ったうえで開催することとする。

### 1 高齢者の積極的な社会参加を支援するための生きがい・健康づくり事業

### 2 高齢者への就労支援事業

# 事業実施計画

## 1 高齢者の積極的な社会参加を支援するための生きがい・健康づくり事業

### (1) 広報事業

3,730千円

高齢者の生きがいと健康づくりに役立てるための情報を提供することにより、高齢期を元気に生き抜き、明るい長寿社会づくりに寄与する。

#### ① 情報誌「さわやか」の発行（年2回）

（2,723千円）

健康・保健・福祉等に関する情報はもとより、高齢者の社会参加・貢献や仲間づくりに関する記事を掲載した情報誌を発行し、企業、市町村、市町村社協、老人クラブ、病院、公民館、図書館等に幅広く配布する。

#### ② 財団事業紹介等のホームページの運営

（119千円）

当財団の各種情報発信、シルバースポーツ交流大会をはじめ各種イベントの参加者募集等を行うなど、ホームページにより適時的確な情報を提供する。また、フェイスブックなどにより、財団と利用者あるいは利用者相互の交流の場を提供する。

#### ③ さわやかパートナーシップ講演会の開催

（888千円）

熊本さわやか大学卒業生の地域における主体的な各種活動の活性化及びさわやか大学の広報のため、各校卒業生会とのパートナーシップのもと、生きがいや健康づくりのための講演会を開催する。

なお、令和4年度は、財団設立30周年記念事業として実施する。

### (2) 人材育成事業

8,809千円

高齢者が地域の活力維持の担い手としてその役割を果たせるよう、学習、活動の機会を提供するとともに、高齢者の持つ豊かな知識と社会経験を活用し、その活動の支援を図る。

#### ① 学習機会の提供

（8,651千円）

高齢者が豊かで元気に過ごすための学習機会を提供することにより、高齢社会をリードする人材の育成を図る。

#### ア 熊本さわやか大学の開校

（8,511千円）

熊本さわやか大学を開校して高齢者の生きがい・健康づくりと仲間づくり、更には社会参加の促進を図るとともに、高齢社会を活性化させるリーダーを育成する。

なお、新型コロナウイルス感染防止のため、募集定員を減らし、感染防止対策を徹底して開講する。

期間 令和4年4月～令和5年3月

	場 所	定 員	実施日	講座数
熊本校	熊本県総合福祉センター	50名	毎週木曜日	40講座
八代校	桜十字ホールやつしろ	45名	毎週火曜日	40講座

### イ 出前講座の開催 (140千円)

遠隔地の高齢者を対象に熊本さわやか大学校の講師を派遣して実施。高齢者の生きがい・健康づくり、並びに社会参加の意識を高めてもらうため、毎年数地域で開催する。

## ② 高齢者の人材活用、活動支援 (158千円)

高齢者が長年にわたって培ってきた知識や経験を活用するとともに、その活動を支援する。

### ア 「熊本さわやか知恵袋」登録者の活用

長年にわたって培ってきた知識や技能を有する高齢者を登録し、地域や団体などの利用者からの依頼に基づき登録者を派遣し、子供たちとの交流、福祉施設の慰問及びスポーツ・文化の普及など、高齢者の地域活動の活性化を図る。

<登録者>

- ・伝承遊び：南京玉すだれ、折り紙、お手玉、皿回しなど
- ・スポーツ：卓球、グラウンド・ゴルフ、太極拳、サッカーなど
- ・文化：日本画、洋画、写真、囲碁、将棋、健康マージャンなど

### イ さわやかシニアくらぶ活動の支援

各種企業から推薦された退職者及び熊本さわやか大学校卒業生で組織する運営委員会(さわやかシニアくらぶ)が、サラリーマンOBなど高齢者の社会参加を目的として行うイベント(小旅行等)の企画を支援する。

## (3) スポーツ・文化振興事業 22,881千円

各種のスポーツ・文化活動を通して高齢者の健康保持と交流機会の拡大を図ることにより、新しい仲間づくりや積極的な社会参加を促し、元気に暮らせる地域社会づくりに資する。

### ① シルバースポーツ交流大会の開催 (6,484千円)

- ・期間 令和4年5月7日(土)～5月22日(日)
- ・会場 熊本県民総合運動公園ほか6会場
- ・種目 17種目  
ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、

ペタンク、健康マラソン、グラウンド・ゴルフ、ソフトバレーボール、ゴルフ、サッカー、弓道、剣道、太極拳、ダンススポーツ、バウンドテニス、スポーツウェルネス吹矢

**② シルバー囲碁・将棋大会の開催** (545千円)

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、2日間に分けて開催する。

- ・期日 囲碁 令和4年6月4日(土)、将棋 6月11日(土)
- ・会場 熊本県総合福祉センター

**③ シルバー作品展の開催** (2,917千円)

- ・期間 令和4年8月30日(火)～9月4日(日)
  - ・会場 熊本県立美術館 分館
  - ・部門 6部門(日本画、洋画、写真、書、彫刻、工芸)
- なお、令和4年度は財団設立30周年記念作品展を同時開催する。

**④ 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎。相模原大会(ねんりんピック  
かながわ2022)への選手派遣及び作品の出品** (12,935千円)

ねんりんピックかながわ 2022 にスポーツ等選手団を派遣するとともに、作品を出展し、他県の高齢者等との交流を図る。

- ・開催地 神奈川県内17市9町
- ・期間 令和4年11月12日(土)～11月15日(火)
- ・派遣選手 150名程度(スポーツ及び囲碁・将棋)
- ・美術展出品 日本画等の6部門の優秀作品各2点を出品

## 2 高齢者への就労支援事業

**(1) 熊本高齢者無料職業紹介所の運営** 15,250千円

概ね60歳以上の高齢者の就労の機会を拡大し、その知識や経験を社会に役立たせるとともに、生活の安定と生きがいを得られるよう、県総合福祉センター内及び県内10か所の県地域振興局内に熊本高齢者無料職業紹介所(相談所)を設置し、ハローワークその他の就労支援機関と連携をとりながら職業紹介及び職場開拓を行う。

特に、令和3年4月から当財団が事務局を担当している熊本県生涯現役促進地域連携協議会と緊密に連携しながら、総合相談からマッチングまで隙間なく支援していく。

令和4年度 正味財産増減計算書（予算書）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減
<b>I 一般正味財産の増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,101,000	2,061,000	△ 960,000
基本財産利息収入	1,101,000	2,061,000	△ 960,000
② 特定資産運用益	0	0	0
特定資産利息収入	0	0	0
③ 広告収入等	300,000	200,000	100,000
広告収入等	300,000	200,000	100,000
④ 受取補助金等	38,974,000	38,974,000	0
明るい長寿社会づくり推進事業補助金	24,570,000	24,570,000	0
高齢者能力活用推進事業補助金	14,404,000	14,404,000	0
⑤ 受取負担金	4,030,000	4,923,000	△ 893,000
負担金収入	4,030,000	4,923,000	△ 893,000
⑥ 受取寄付金振替額	15,941,000	16,313,000	△ 372,000
ねりんピック基金からの振替	15,941,000	16,313,000	△ 372,000
⑦ 雑収益	5,000	2,000	3,000
受取利息	5,000	2,000	3,000
雑収入	0	0	0
<b>経常収益計</b>	<b>60,351,000</b>	<b>62,473,000</b>	<b>△ 2,122,000</b>
(2) 経常費用			
① 事業費	50,670,000	51,854,000	△ 1,184,000
給料手当	24,880,000	25,831,000	△ 951,000
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	2,488,000	2,636,000	△ 148,000
会議費	181,000	177,000	4,000
旅費交通費	1,853,000	1,755,000	98,000
通信運搬費	3,076,000	3,049,000	27,000
消耗品費	1,760,000	2,064,000	△ 304,000
印刷製本費	957,000	986,000	△ 29,000
燃料費	7,000	7,000	0
賃借料	2,751,000	2,334,000	417,000
保険料	116,000	120,000	△ 4,000
諸謝金	1,976,000	1,569,000	407,000
助成金支出	6,811,000	7,186,000	△ 375,000
委託費	3,765,000	4,085,000	△ 320,000
負担金支出	0	0	0
租税公課費	6,000	6,000	0
雑費	43,000	49,000	△ 6,000
② 管理費	9,681,000	10,619,000	△ 938,000
役員報酬	557,000	557,000	0
給与手当	4,426,000	4,807,000	△ 381,000
法定福利費	781,000	843,000	△ 62,000
会議費	45,000	45,000	0
旅費交通費	167,000	238,000	△ 71,000
通信運搬費	93,000	93,000	0
消耗品費	209,000	209,000	0
修繕費	113,000	15,000	98,000
印刷製本費	216,000	216,000	0
賃借料	1,964,000	2,485,000	△ 521,000
委託費	396,000	396,000	0
租税公課費	392,000	393,000	△ 1,000
負担金支出	235,000	235,000	0
雑費	87,000	87,000	0
<b>経常費用計</b>	<b>60,351,000</b>	<b>62,473,000</b>	<b>△ 2,122,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
投資有価証券評価益	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
<b>2. 経常外増減の部</b>	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	531,185,917	528,292,051	2,893,866
一般正味財産期末残高	531,185,917	528,292,051	2,893,866
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取寄附金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 15,941,000	△ 16,313,000	372,000
当期指定正味財産増減額	△ 15,941,000	△ 16,313,000	372,000
指定正味財産期首残高	26,033,000	19,876,000	6,157,000
指定正味財産期末残高	10,092,000	3,563,000	6,529,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>541,277,917</b>	<b>531,855,051</b>	<b>9,422,866</b>

令和4年度 正味財産増減計算書（予算書内訳表）

（単位：円）

科目	実施事業等会計		小計	法人会計	合計
	公1	公2			
	高齢者の積極的な社会参加を支援するための生きがい・健康づくり事業	高齢者への就労支援事業			
	・情報誌の発行・ホームページの運営・さわやかハートアップ講演会 ・熊本さわやか大学校・ふれあい人材バンク ・シルバースポーツ交流大会等・全国健康福祉祭派遣・助成金事業	・熊本県無料職業紹介所運営			
<b>I 一般正味財産の増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	0	0	0	1,101,000	1,101,000
基本財産利息収入				1,101,000	1,101,000
② 特定資産運用益	0	0	0	0	0
特定資産利息収入				0	0
③ 広告収入等	300,000	0	300,000	0	300,000
広告収入等	300,000		300,000	0	300,000
④ 受取補助金等	18,886,000	14,404,000	33,290,000	5,684,000	38,974,000
明るい長寿社会づくり推進事業補助金	18,886,000		18,886,000	5,684,000	24,570,000
高齢者能力活用推進事業補助金		14,404,000	14,404,000	0	14,404,000
⑤ 受取負担金	4,030,000	0	4,030,000	0	4,030,000
負担金収入	4,030,000		4,030,000	0	4,030,000
⑥ 受取寄付金振替額	12,204,000	846,000	13,050,000	2,891,000	15,941,000
ねんりんピック基金からの振替	12,204,000	846,000	13,050,000	2,891,000	15,941,000
⑦ 雑収益	0	0	0	5,000	5,000
受取利息				5,000	5,000
雑収入				0	0
<b>経常収益計</b>	<b>35,420,000</b>	<b>15,250,000</b>	<b>50,670,000</b>	<b>9,681,000</b>	<b>60,351,000</b>
(2) 経常費用					
① 事業費	35,420,000	15,250,000	50,670,000		50,670,000
給料手当	12,570,000	12,310,000	24,880,000		24,880,000
臨時雇賃金	0	0	0		0
法定福利費	1,996,000	492,000	2,488,000		2,488,000
会議費	171,000	10,000	181,000		181,000
旅費交通費	996,000	857,000	1,853,000		1,853,000
通信運搬費	2,267,000	809,000	3,076,000		3,076,000
消耗品費	1,194,000	566,000	1,760,000		1,760,000
印刷製本費	766,000	191,000	957,000		957,000
燃料費	7,000	0	7,000		7,000
賃借料	2,736,000	15,000	2,751,000		2,751,000
保険料	116,000	0	116,000		116,000
諸謝金	1,976,000	0	1,976,000		1,976,000
助成金支出	6,811,000	0	6,811,000		6,811,000
委託費	3,765,000	0	3,765,000		3,765,000
負担金支出	0	0	0		0
租税公課費	6,000	0	6,000		6,000
雑費	43,000	0	43,000		43,000
② 管理費	0	0	0	9,681,000	9,681,000
役員報酬				557,000	557,000
給与手当				4,426,000	4,426,000
法定福利費				781,000	781,000
会議費				45,000	45,000
旅費交通費				167,000	167,000
通信運搬費				93,000	93,000
消耗品費				209,000	209,000
修繕費				113,000	113,000
印刷製本費				216,000	216,000
賃借料				1,964,000	1,964,000
委託料				396,000	396,000
租税公課費				392,000	392,000
負担金支出				235,000	235,000
雑費				87,000	87,000
<b>経常費用計</b>	<b>35,420,000</b>	<b>15,250,000</b>	<b>50,670,000</b>	<b>9,681,000</b>	<b>60,351,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0
投資有価証券評価益	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0
<b>2. 経常外増減の部</b>					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高					531,185,917
一般正味財産期末残高					531,185,917
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
受取寄附金	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 12,204,000	△ 846,000	△ 13,050,000	△ 2,891,000	△ 15,941,000
当期指定正味財産増減額	△ 12,204,000	△ 846,000	△ 13,050,000	△ 2,891,000	△ 15,941,000
指定正味財産期首残高			23,142,000	2,891,000	26,033,000
指定正味財産期末残高			10,092,000	0	10,092,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	0	0	10,092,000	0	541,277,917